



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日

上場会社名 マツダ株式会社
コード番号 7261 URL <http://www.mazda.com/ja/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小飼 雅道

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 竹多 政博

TEL 082-282-1111

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,547,799	16.1	173,370	14.1	171,994	7.2	123,455	△6.1
27年3月期第3四半期	2,193,553	13.1	151,991	22.0	160,480	72.3	131,465	69.8

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 116,369 百万円 (△23.3%) 27年3月期第3四半期 151,651 百万円 (55.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	206.51	—
27年3月期第3四半期	219.91	—

※平成26年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,517,964	993,007	38.5
27年3月期	2,473,287	891,326	35.2

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 970,150 百万円 27年3月期 869,595 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	15.00	—		
28年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,370,000	11.1	230,000	13.4	230,000	8.2	155,000	△2.4	259.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	599,875,479 株	27年3月期	599,875,479 株
28年3月期3Q	2,057,234 株	27年3月期	2,055,369 株
28年3月期3Q	597,819,393 株	27年3月期3Q	597,823,894 株

※平成26年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。27年3月期3Qの期中平均株式数(四半期累計)につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結会計期間	
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等)	13
4. 補足情報	14
生産及び販売の状況	14

※ 参考資料 平成28年3月期 第3四半期 決算参考資料（連結）

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、新世代技術「SKYACTIV TECHNOLOGY（スカイアクティブ テクノロジー）」（以下「SKYACTIV技術」という。）を梃子にした構造改革を推進し、マツダらしい魅力ある商品とサービスの提供を通じたブランド価値の向上に取り組んでおります。昨年12月には、新型「マツダ ロードスター（海外名：MX-5）」が、当社としては2年連続となる「日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞するなど、マツダブランドの提供価値である「走る歓び」と「優れた環境・安全性能」を最新の技術で具現化した新世代商品群は高い評価をいただいております、着実な台数成長に寄与しています。

当第3四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、「マツダ CX-5」の販売が引き続き好調であったことに加え、各市場での販売が本格化した新型「マツダ CX-3」の貢献などにより、前年同期比14.1%増の1,145千台となりました。

市場別の販売台数は、次のとおりです。

(日本)

需要が前年同期を下回る中、「マツダ デミオ（海外名：Mazda2）」の販売が堅調に推移したことに加え、新型「CX-3」と新型「ロードスター」の導入効果もあり、前年同期比14.7%増の163千台となりました。

(北米)

米国では、新型「CX-3」の導入や「CX-5」の商品改良モデルの販売が引き続き順調に推移したことなどにより、販売台数が増加したほか、メキシコにおいても、前年同期を大幅に上回る販売を達成するなど、前年同期比7.9%増の345千台となりました。

(欧州)

販売が本格化した新型「CX-3」や好調な販売が続く「Mazda2」などにより、前年同期比9.4%増の183千台となりました。国別では、ロシアで需要低迷の影響があったものの、主要国であるドイツや英国を中心に市場の伸びを大きく上回る販売となりました。

(中国)

政府の小型車減税政策により、「Mazda3（日本名：マツダ アクセラ）」の販売が高い伸びを示したほか、「CX-5」の商品改良モデルも好調な販売を維持するなど、前年同期比13.2%増の177千台となりました。

(その他の市場)

主要市場であるオーストラリアでは、新型「CX-3」の寄与により販売台数が増加したほか、ASEAN市場においては、タイやベトナムなどで販売が好調に推移しました。また、その他の新興国市場でも、サウジアラビアやコロンビアなどで販売が順調であったことから、その他の市場全体で前年同期比27.0%増の277千台となりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績については、売上高は、「SKYACTIV技術」搭載車のグローバルでの販売拡大により、2兆5,478億円（前年同期比3,542億円増、16.1%増）となりました。営業利益は、出荷台数の増加や「モノ造り革新」による継続的なコスト改善等により、1,734億円（前年同期比214億円増、14.1%増）となり、経常利益は1,720億円（前年同期比115億円増、7.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,235億円（前年同期比80億円減、6.1%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

日本は売上高が2兆1,353億円（前年同期比3,044億円増、16.6%増）、セグメント別営業利益（以下、営業利益）は1,309億円（前年同期比165億円増、14.4%増）となりました。北米は売上高が1兆1,012億円（前年同期比2,019億円増、22.4%増）、営業利益は264億円（前年同期比2億円減、0.8%減）、欧州は売上高が5,200億円（前年同期比547億円増、11.8%増）、営業利益は66億円（前年同期比35億円減、34.4%減）、その他の地域は売上高が4,424億円（前年同期比988億円増、28.8%増）、営業利益は188億円（前年同期比76億円増、68.2%増）となりました。

(注) 第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より447億円増加し、2兆5,180億円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末より570億円減少し、1兆5,250億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末より299億円減少し、6,712億円となり、有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高を除いた純有利子負債は、前連結会計年度末より811億円減少の908億円となりました。純有利子負債自己資本比率は、前連結会計年度末より10.4ポイント改善し、9.4%となりました。

純資産は、前連結会計年度末より1,017億円増加し、9,930億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より3.3ポイント増加し、38.5%（劣後特約付ローンの資本性考慮後39.9%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より512億円増加し、5,804億円となりました。

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,665億円等により、1,686億円の増加（前年同期は1,082億円の増加）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出590億円等により、580億円の減少（前年同期は1,048億円の減少）となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計）は、1,106億円の増加（前年同期は33億円の増加）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済や配当金の支払等により453億円の減少（前年同期は611億円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、平成27年11月5日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間、前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間においては、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上する方法に変更したことにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が398百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が398百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	377,923	410,593
受取手形及び売掛金	215,161	197,643
有価証券	151,364	169,900
たな卸資産	379,502	396,812
その他	191,241	195,420
貸倒引当金	△763	△634
流動資産合計	1,314,428	1,369,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	170,480	172,663
機械装置及び運搬具(純額)	234,773	245,378
土地	414,347	411,835
リース資産(純額)	4,364	3,772
その他(純額)	119,060	102,801
有形固定資産合計	943,024	936,449
無形固定資産	29,361	29,654
投資その他の資産		
投資有価証券	134,225	137,572
退職給付に係る資産	3,323	3,618
その他	52,145	43,918
貸倒引当金	△2,970	△2,981
投資損失引当金	△249	-
投資その他の資産合計	186,474	182,127
固定資産合計	1,158,859	1,148,230
資産合計	2,473,287	2,517,964

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	379,358	349,288
短期借入金	116,677	135,997
1年内償還予定の社債	20,100	20,400
1年内返済予定の長期借入金	74,313	96,890
リース債務	1,719	1,649
未払法人税等	16,398	22,896
未払費用	173,992	162,580
製品保証引当金	45,763	63,645
その他	75,739	70,358
流動負債合計	904,059	923,703
固定負債		
社債	20,350	20,000
長期借入金	464,597	393,586
リース債務	3,263	2,634
再評価に係る繰延税金負債	68,134	68,118
関係会社事業損失引当金	8,955	-
環境対策引当金	1,090	681
その他の引当金	280	295
退職給付に係る負債	62,669	59,360
その他	48,564	56,580
固定負債合計	677,902	601,254
負債合計	1,581,961	1,524,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	258,957	258,957
資本剰余金	242,650	243,048
利益剰余金	248,094	356,637
自己株式	△2,222	△2,227
株主資本合計	747,479	856,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,681	6,701
繰延ヘッジ損益	668	736
土地再評価差額金	142,586	142,553
為替換算調整勘定	△21,376	△33,063
退職給付に係る調整累計額	△3,443	△3,192
その他の包括利益累計額合計	122,116	113,735
非支配株主持分	21,731	22,857
純資産合計	891,326	993,007
負債純資産合計	2,473,287	2,517,964

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,193,553	2,547,799
売上原価	1,615,329	1,924,444
売上総利益	578,224	623,355
販売費及び一般管理費	426,233	449,985
営業利益	151,991	173,370
営業外収益		
受取利息	2,509	2,673
持分法による投資利益	11,090	17,717
為替差益	2,502	-
その他	7,913	4,429
営業外収益合計	24,014	24,819
営業外費用		
支払利息	10,318	9,970
為替差損	-	11,495
その他	5,207	4,730
営業外費用合計	15,525	26,195
経常利益	160,480	171,994
特別利益		
固定資産売却益	147	200
投資有価証券売却益	-	221
関係会社事業損失引当金戻入額	6,520	417
その他	-	7
特別利益合計	6,667	845
特別損失		
固定資産除売却損	4,463	4,281
減損損失	784	132
関係会社事業損失	902	1,971
その他	110	-
特別損失合計	6,259	6,384
税金等調整前四半期純利益	160,888	166,455
法人税、住民税及び事業税	18,614	36,022
法人税等調整額	9,392	5,185
法人税等合計	28,006	41,207
四半期純利益	132,882	125,248
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,417	1,793
親会社株主に帰属する四半期純利益	131,465	123,455

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	132,882	125,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,842	3,022
繰延ヘッジ損益	△1,098	96
為替換算調整勘定	6,704	△6,217
退職給付に係る調整額	1,163	253
持分法適用会社に対する持分相当額	10,158	△6,033
その他の包括利益合計	18,769	△8,879
四半期包括利益	151,651	116,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,743	115,107
非支配株主に係る四半期包括利益	3,908	1,262

第3四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
売上高	739,688	847,266
売上原価	550,586	649,789
売上総利益	189,102	197,477
販売費及び一般管理費	141,087	149,992
営業利益	48,015	47,485
営業外収益		
受取利息	831	973
持分法による投資利益	3,725	5,813
為替差益	3,432	145
その他	2,556	1,477
営業外収益合計	10,544	8,408
営業外費用		
支払利息	3,475	3,577
その他	1,678	1,375
営業外費用合計	5,153	4,952
経常利益	53,406	50,941
特別利益		
固定資産売却益	44	142
投資有価証券売却益	-	221
関係会社事業損失引当金戻入額	3,426	-
その他	-	1
特別利益合計	3,470	364
特別損失		
固定資産除売却損	2,466	1,064
減損損失	425	51
関係会社事業損失	91	83
その他	3	-
特別損失合計	2,985	1,198
税金等調整前四半期純利益	53,891	50,107
法人税、住民税及び事業税	6,472	10,543
法人税等調整額	8,350	4,146
法人税等合計	14,822	14,689
四半期純利益	39,069	35,418
非支配株主に帰属する四半期純利益	914	281
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,155	35,137

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3 四半期連結会計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)	当第3 四半期連結会計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	39,069	35,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	579	1,748
繰延ヘッジ損益	△1,351	△218
為替換算調整勘定	5,540	2,639
退職給付に係る調整額	△199	41
持分法適用会社に対する持分相当額	10,669	△6,612
その他の包括利益合計	15,238	△2,402
四半期包括利益	54,307	33,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,637	33,068
非支配株主に係る四半期包括利益	2,670	△52

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	160,888	166,455
減価償却費	49,880	58,606
減損損失	784	132
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	75	△117
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	12,640	17,882
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	△10,212	△1,671
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,176	△3,075
受取利息及び受取配当金	△2,869	△3,177
支払利息	10,318	9,970
持分法による投資損益 (△は益)	△11,090	△17,717
有形固定資産除売却損益 (△は益)	4,316	4,080
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△221
売上債権の増減額 (△は増加)	27,097	16,805
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△56,326	△26,374
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,406	△28,565
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△7,322	△4,450
その他	△43,310	2,600
小計	125,287	191,163
利息及び配当金の受取額	3,619	14,677
利息の支払額	△9,775	△9,111
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△10,975	△28,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,156	168,588
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△749	△3,065
投資有価証券の売却及び償還による収入	62	2,944
有形固定資産の取得による支出	△96,072	△59,036
有形固定資産の売却による収入	914	5,112
無形固定資産の取得による支出	△7,946	△5,848
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△789	408
長期貸付けによる支出	△652	△365
長期貸付金の回収による収入	908	1,948
その他	△496	△136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,820	△58,038

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	8,356	19,876
長期借入れによる収入	16,601	12,950
長期借入金の返済による支出	△81,158	△61,916
社債の発行による収入	19,913	-
社債の償還による支出	△20,050	△50
リース債務の返済による支出	△1,794	△1,507
非支配株主からの払込みによる収入	-	297
配当金の支払額	△2,989	△14,946
非支配株主への配当金の支払額	-	△36
自己株式の純増減額 (△は増加)	△16	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61,137	△45,336
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,860	△14,010
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△46,941	51,204
現金及び現金同等物の期首残高	479,754	529,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	432,813	580,352

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	660,149	747,619	453,813	331,972	2,193,553	—	2,193,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,170,735	151,712	11,472	11,594	1,345,513	△1,345,513	—
計	1,830,884	899,331	465,285	343,566	3,539,066	△1,345,513	2,193,553
セグメント利益	114,427	26,580	10,138	11,167	162,312	△10,321	151,991

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	745,054	880,195	508,395	414,155	2,547,799	—	2,547,799
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,390,208	221,032	11,575	28,230	1,651,045	△1,651,045	—
計	2,135,262	1,101,227	519,970	442,385	4,198,844	△1,651,045	2,547,799
セグメント利益	130,909	26,376	6,647	18,783	182,715	△9,345	173,370

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

4. 補足情報

生産及び販売の状況

①生産実績

区 分		前第3四半期連結累計期間 (H26.4.1～H26.12.31)	当第3四半期連結累計期間 (H27.4.1～H27.12.31)	増	減
車 両	日 本	682,388 台	735,220 台		52,832 台
	北 米	91,762	159,475		67,713
	合 計	774,150	894,695		120,545

(注) 生産実績には、連結出荷台数に含まれる以下の持分法適用関連会社の生産車(マツダブランド車)は含まれておりません。

	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	増	減
オートアライアンス (タイランド) Co., Ltd.	55,121 台	90,478 台		35,357 台

②販売実績(セグメント別売上高)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (H26.4.1～H26.12.31)	当第3四半期連結累計期間 (H27.4.1～H27.12.31)	増	減
	百万円	百万円		百万円
日 本	660,149	745,054		84,905
北 米	747,619	880,195		132,576
欧 州	453,813	508,395		54,582
そ の 他 の 地 域	331,972	414,155		82,183
合 計	2,193,553	2,547,799		354,246

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

③販売実績(製品別売上高)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (H26.4.1～H26.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (H27.4.1～H27.12.31)		増 減	
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額
車 両	861,216 台	1,785,940 百万円	968,422 台	2,145,616 百万円	107,206 台	359,676 百万円
海 外 生 産 用 部 品	—	71,746	—	52,634	—	△19,112
部 品	—	172,793	—	182,436	—	9,643
そ の 他	—	163,074	—	167,113	—	4,039
合 計	—	2,193,553	—	2,547,799	—	354,246

<出荷台数仕向地別内訳>

区 分		前第3四半期連結累計期間 (H26.4.1～H26.12.31)	当第3四半期連結累計期間 (H27.4.1～H27.12.31)	増	減
車 両	日 本	141,507 台	161,166 台		19,659 台
	北 米	324,340	329,760		5,420
	欧 州	166,997	192,546		25,549
	その他の地域	228,372	284,950		56,578
	海 外 計	719,709	807,256		87,547
合 計	861,216	968,422		107,206	

(注) 出荷台数には、他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。

平成28年3月期 第3四半期 決算参考資料 (連結)

平成28年2月4日

マツダ株式会社

(単位：千台/億円)

(左肩：売上高利益率)			前第3四半期 累計実績 (H26.4~H26.12)			当第3四半期 累計実績 (H27.4~H27.12)			前期実績 (H26.4~H27.3)		平成28年3月期 通期予想 (H27.4~H28.3)			
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前期実績 (H26.4~H27.3)	前期実績 (H26.4~H27.3)	平成28年3月期 通期予想 (H27.4~H28.3)	平成28年3月期 通期予想 (H27.4~H28.3)		
売上高	国内	1	4,058	△10.1	1,655	1,738	1,349	4,742	+16.9	6,174	△5.8	6,400	+3.7	
	海外	2	17,878	+20.1	6,405	7,207	7,124	20,736	+16.0	24,165	+18.7	27,300	+13.0	
	計	3	21,936	+13.1	8,060	8,945	8,473	25,478	+16.1	30,339	+12.7	33,700	+11.1	
営業利益		4	6.9%		6.6%	8.1%	5.6%	6.8%		6.7%		6.8%		
			1,520	+22.0	533	726	475	1,734	+14.1	2,029	+11.4	2,300	+13.4	
経常利益		5	7.3%		6.8%	7.4%	6.0%	6.8%		7.0%		6.8%		
			1,605	+72.3	546	665	509	1,720	+7.2	2,126	+51.1	2,300	+8.2	
税引前四半期(当期)純利益		6	7.3%		6.7%	7.0%	5.9%	6.5%		6.9%		6.5%		
			1,609	+78.8	539	624	502	1,665	+3.5	2,093	+114.9	2,200	+5.1	
親会社株主に帰属 する四半期(当期)純利益		7	6.0%		4.6%	5.8%	4.1%	4.8%		5.2%		4.6%		
			1,315	+69.8	368	515	352	1,235	△6.1	1,588	+17.0	1,550	△2.4	
セグメント(所在地)別営業利益		8	1,144		290	581	438	1,309		1,424				
日本		9	266		138	105	21	264		379				
北米		10	101		18	22	26	66		149				
欧州		11	112		46	61	81	188		135				
その他の地域														
営業利益変動要因		12												
台数・車種構成		13			+70	+196	+218	+484				+570		
為替		14			△57	△58	△160	△275				△356		
コスト改善		15			+65	+91	+112	+268				+314		
販売費用		16			△53	△3	△5	△61				0		
その他		17			△56	+24	△170	△202				△257		
計					△31	+250	△5	+214				+271		
為替レートの (円)	売上	USドル	18	107		121	122	121	122		110		121	
		ユーロ		140		134	136	133	134		139		135	
	入金	USドル	19	106		122	122	121	121		110		121	
		ユーロ		139		133	136	135	135		138		135	
設備投資		20	946		167	202	168	537		1,310		1,050		
減価償却費		21	499		192	196	198	586		689		800		
研究開発費		22	799		270	280	265	815		1,084		1,250		
総資産		23	23,666		24,643	25,095		25,180		24,733				
自己資本		24	8,083		8,991	9,461		9,702		8,696				
有利子負債残高		25	7,059		6,531	6,610		6,712		7,010				
純有利子負債残高		26	2,731		1,479	994		908		1,719				
フリー・キャッシュ・フロー		27	33		365	568	173	1,106		1,089				
グローバル 販売台数	日本	28	143	△11.9	57	63	43	163	+14.7	225	△7.8	234	+4.2	
	北米	29	320	+10.7	116	117	112	345	+7.9	425	+8.9	447	+5.1	
	欧州	30	167	+16.2	54	70	59	183	+9.4	229	+10.8	255	+11.3	
	中国	31	156	+10.3	57	52	68	177	+13.2	215	+9.2	220	+2.5	
	その他	32	217	+0.5	86	92	99	277	+27.0	303	+3.4	359	+18.2	
	計	33	1,003	+5.3	370	394	381	1,145	+14.1	1,397	+5.0	1,515	+8.4	
グローバル 生産台数	国内	34	682	△5.3	226	251	258	735	+7.7	919	△5.5	978	+6.4	
	海外	35	322	+43.7	144	147	147	438	+35.9	456	+53.5			
	計	36	1,004	+6.3	370	398	405	1,173	+16.8	1,375	+8.3			

※親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益：平成27年3月期実績については、四半期(当期)純利益であります。

※グローバル販売台数：マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。

※グローバル生産台数：国内工場とメキシコ工場で生産される台数(他社ブランド含む)に加え、その他海外工場(主に中国、タイ)においてマツダブランド名で生産される台数であります。